

おぼろ してら、しん ○ またね かなはれ

はなむけ

日々、成長!! 日々、変化!!

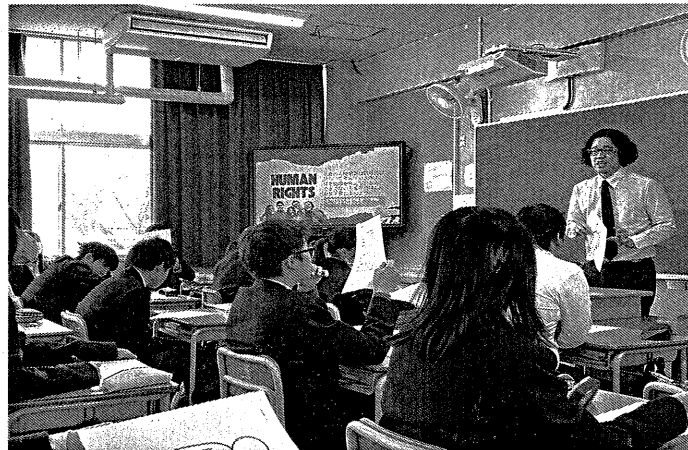
～失敗しても諦めず最後까지やり通せ～

2025年
12月19日(金)

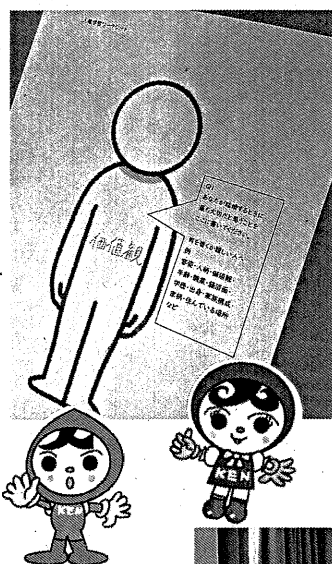
第95号

冬休みまであと3日留

部落問題学習 ～結婚差別について～



2回に分けて「部落問題（同和問題）学習」が実施されました。「部落問題（同和問題）学習」という大きな括りの中で、前回は三浦先生より「就職差別」をテーマに、今回は横平先生より「結婚差別」をテーマに授業がありました。最初に「結婚相手を選ぶ時に最も優先することはなんですか？」という横平先生からの問いに対して、みんな「一番大事にすることかあ…」と悩みながら考えていました。人それぞれ「価値観！」とか「性格」あるいは「経済面（お金）」とか・・・、みんなさまざまでしたね。ここから本題につながっていき、そのあとは「同和問題」「結婚差別」についての映像を見ました。



人権学習ワークシート

Q2 次の項目について結婚するにあたっての優先順位を付けてください。

項目	優先度(1位-10位)
容姿(見た目)	4位
人柄(性格)	1位
学歴(学力)	2位
年齢	5位
職業	6位
経済力(お金)	7位
学歴	9位
出身	7位
家族構成(相手の家族)	9位
その他	9位

もしも1位の順位にすぎない本妻はどのような人ですか？

私も大学時に「同和問題」についての授業を受けたことがありますが、実際に今もなお残っている歴史的身分差別であり、深刻な人権問題のひとつなんです。同和地区と呼ばれる地域の出身者であることなどを理由に結婚を反対されたり、就職などの日常生活の上で差別を受けたりなど・・・まだまだ消えずにいます。この学習を忘れず、今後の社会に出た時にそれを「差別」という認識ができるかどうかがとても大切です。まさに三浦先生が何度もおっしゃっていた「差別を見抜く力」につながります。

